



しろくまだより

— 温暖化で絶滅の危機『しろくま』を救え in やつしろし —

編集/発行 2015.9.18 八代市環境課 TEL33-4114

《今回の記事》

- ・平成27年度 住宅用太陽光発電システム設置に関する補助金について
- ・河川や排水溝は『ごみ箱』ではありません！
- ・生ごみの減量化に関する助成について
- ・油流出事故に注意しましょう！

『ごみ非常事態宣言』継続中

平成27年度 住宅用太陽光発電システム設置に関する補助について

市では平成27年度も、住宅用太陽光発電システムの設置に対する補助を行っています。

補助金額 上限5万円（太陽光モジュールの最大出力1kWあたり1万5千円）
※市内業者と工事請負契約を締結した場合は、さらに定額3万円を上乗せ。

補助対象 ・市内に居住または居住予定の方で、自ら居住する住宅に新規に設置するものであること
・世帯の全員に市税等の滞納がないこと など

注意事項 ・工事着工前の申請が必要です。
着工後に申請されても補助対象となりません。
・申請書類等については、市ホームページに掲載しています。



【お問合せ先】 八代市環境課 TEL 33-4114

河川や排水溝は『ごみ箱』ではありません！

排水機場に流れ着くごみには、家庭から出たごみが多く含まれています！

干拓地である八代平野を、冠水の被害から守るため、市内数箇所に、排水機場を設け、大雨時などには強制的に海へ排水しています。

この排水機場には、上流からごみが大量に流れ着いています。平成26年度は雨が少なかったのですが、ごみの量は2tトラックで約100台分にもなりました。

これらのごみの中には、空き缶、空きびん、ペットボトル、洗剤等の容器、弁当殻、ビニール袋、バケツ、発泡スチロール等、家庭から出たごみが多く含まれていて、その処理には、多額の費用がかかっています。「自分だけならいいだろう」「これくらいならいいだろう」ではなく、水路はみんなの財産、水路はみんなできれいにしていくという認識を持ち、**河川や排水溝にごみを捨てないようにしましょう。**



6月2日の大雨で、たくさんのごみが流れ着きました。

その中でも、家庭から出たごみの量が多く、いろんな種類のごみが、排水機場に流れ着いています。



【お問合せ先】 八代市農地整備課 TEL 33-4118

生ごみの減量化に関する助成について

市では平成27年度も、生ごみ堆肥化容器や電気式生ごみ処理機に対する助成を行っています。本制度を活用していただき、家庭から出る「燃えるごみ」の約4割を占める「生ごみ」の減量化にご協力ください。

また、八代市まちづくり出前講座として「段ボール箱を使った生ごみ堆肥化講座」を設けています。受講者が、概ね5名以上であればどなたでも申込みができますので、ご活用ください。

◆電気式生ごみ処理機

- ・ 助成金額 購入単価の2分の1（上限30,000円）
 - ・ 助成基数 1世帯あたり、5年間のうちに1機まで
- ※ 購入する前に廃棄物対策課への登録申込（電話での申込可）が必要です。
申請後、廃棄物対策課職員が設置確認を行います。



◆生ごみ堆肥化容器

- ・ 助成金額 購入単価の2分の1（上限1基につき3,000円）
- ・ 助成基数 1世帯あたり、1年間のうちに計3基まで

【お問合せ・登録申込先】 廃棄物対策課（清掃センター内） TEL 34-1997

※ 助成金交付申請書は、廃棄物対策課にあります。また、市ホームページでダウンロードできるほか、環境課、支所、出張所にもあります。申請書の受付は、廃棄物対策課、環境課、支所、出張所で行っております。

油流出事故に注意しましょう！

最近、油流出事故がたびたび起こっています。

主な発生原因は、農業用ビニールハウスの燃料タンクからの重油の流出、家庭や事業所からのてんぷら油や重油等の流出などです。

油が流出すると、河川、海、土壌、地下水などが汚染され、場合によっては、水路の魚が死んだり、井戸水が飲めなくなるなど、生活環境や人の健康にさまざまな影響を与えかねません。

まだまだ台風が発生しており、暴風などによる農業用タンクへの被害が心配されます。また、これから寒くなりますと、家庭や事業所、農業用ビニールハウスなどで、暖房用の油の使用が多くなります。給油作業や、油の保管・管理には十分に注意しましょう。また、家庭では、てんぷら油は新聞紙に吸わせて「燃えるごみ」に出すなど適切な処理をしましょう。



川に流れ出た油を、オイルフェンスでせき止め回収します。水面が黒い油膜で覆われ、汚れている様子がわかります。

※ 流出した油の回収・処理には多額の費用がかかり、かかった費用は原因者が負担することになります。

※ 事故を起こした場合や発見した場合は、関係機関（市役所・保健所・消防署・警察署など）にご連絡ください。

広げよう！環境行動の輪 「人と自然が調和するまち やつしろ」をめざして

八代市では、毎月第1日曜日を「やつしろ環境の日」、毎月25日を「ライトダウンの日」としています。環境にやさしい暮らしを、できることからはじめてみませんか。

●豊かな自然の恵みを大切にしましょう [環境目標1-(3)]

- ☐ 空や水、大地など、自然を汚さない生活を心がけましょう。
- ☐ 農林水産物などは、地元産品を優先的に購入しましょう。

